

令和 4 年 3 月 2 日

東日本大震災福島大学避難所 記念樹メモリアルスクエア披露式の開催

本学では東日本大震災後、避難所を開設し、約 250 名の方々を受け入れました。避難された方々が、本学教職員・学生たちに福島大学で過ごした時間への感謝の気持ちとして、2011 年に金木犀と枝垂れ桜の記念樹をそれぞれ本学に寄贈くださいました。避難所開設から 11 年目にあたる今月 17 日に、その記憶を伝承するため、あらためて記念樹のメモリアルスクエアを設けましたので、その披露式を執り行います。

本学は、東日本大震災の発災後、津波・地震・原発事故により被災された方々の避難所（第 1 体育館・合宿研修所の 2 か所）を 2011 年 3 月 17 日～4 月 30 日まで開設しました。この間約 250 名の方々が身を寄せられました。運営には本学教職員・学生たちが献身的にあたり、2 次避難場所や自宅に戻るため福大避難所を離れる際には「ここは日本一の避難所だった」と言われるほどでした。その中で、2011 年に富岡町から避難された方が金木犀の苗木を、葛尾村から避難されたご家族が三春の滝桜の子孫木となる枝垂れ桜の苗木を、それぞれ感謝の気持ちとして本学に寄贈くださいました。

苗木は、大学構内でそれぞれ別々の場所で年輪を刻みましたが、震災から 10 年の際に、福大避難所及び震災の記憶を伝承するために、記念樹を移植し、記念広場を整地しました。今月 17 日の披露式当日は避難所開設から 11 年目の日となります。樹木を寄贈されましたお二人、避難所運営にボランティアで参加した当時の学生も参加いたします。

- | | |
|-----|--|
| 日時 | 令和 4 年 3 月 17 日（木）午前 11 時～11 時 30 分 |
| 場所 | 福島大学構内 第 2 体育館脇 |
| 内容 | 学長謝辞
メモリアルスクエアのオープン、記念樹標柱除幕
寄贈者等からの回想の辞 |
| 記念樹 | 金木犀（2011 年 4 月 13 日植樹）（富岡町堀川潔氏寄贈）写真①
枝垂れ桜（2011 年 4 月 22 日植樹）（葛尾村八橋広美氏寄贈）写真② |

写真①



写真②



披露式当日の会場（赤囲み）



（お問い合わせ先）

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター担当

葛西裕美

電話：024-504-2865

メール：ren-ykasai@adb.fukushima-u.ac.jp